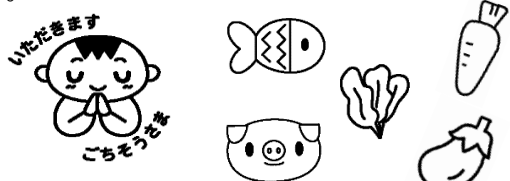




# 食事のマナー

給食の時間が楽しいのは良いことですが、気持ちよく食事できるようにマナーを守ること大切です。日々、積み重ねていけるといいですね。

「いただきます」と「ごちそうさま」には、動物や植物の命をいただくことへの感謝の気持ちや、食材や料理を作ってくれた人への感謝の気持ちが込められています。乳児クラスでも保育者と一緒に言うなどしています。小さいうちから身につけたい習慣ですね。



乳児の頃から背筋を伸ばして正しい姿勢で座ると食べやすいということを体で覚えられるようにしましょう。足が付くように台を置いたり、背当てやクッションを利用して背筋をまっすぐに保てるようにします。



**大人がお手本になって...**
幼児クラスになると、食事の正しい配膳、口に入れたまま話さない、食事が終わるまで立ち歩かないなど一緒に食べる人が気持ちよく食べられるようにする約束も身につけます。保育者が一緒に食べるので、お手本になるようにしています。ご家庭でも一緒に食事をする際は、大人が子どもたちのお手本になってマナーを身につけていけるといいですね。

## 給食が始まりました

新年度になり、新しくみらいこども園に入園した子どもたちも給食が始まりました。乳児クラスでは保護者の方と離れて過ごし、泣いている子がいます。例年ですと食事時間も泣いていることが多いのですが、今年度は座って食事に集中し、食べていました。(子どもたちがホッとできる時間になってよかった～)



3歳児1号認定の子どもたちは、スタート保育期間中の「カレーライス」が最初の給食でした。食べ始めはご家庭の味と違うことに戸惑いもありましたが、おかわりをする子が続きました。苦手な食材もあるかと思いますが、楽しい時間になってほしいと思っています。

**給食の誤嚥(ごえん)・窒息事故防止対策について**
園の給食では、誤嚥・窒息事故防止のため、次の食品は使用しないことになりました。
プチトマト、白玉団子、節分の鬼打ち豆、枝豆、うずらの卵、キャンディチーズ、ぶどう、さくらんぼラムネ、(イカ、乾いたナッツ、ミニカップゼリー、飴類は今までも使用していません)
5月の子どもの日の柏餅は、幼児クラスのみ食べます。